

会場⑥—3 文化学園長野中学校②

- 他の学校では環境問題が主立っていた中で、他国との異文化交流という点で興味を引きました。また、食文化などの違いが驚くほど違うため、そのギャップに発表を悩んだのではないかと思いましたが、伝わるように相手の言語に合わせたり、伝わるような工夫を凝らしており素晴らしいと思いました。
- 発表ありがとうございました。ブータンの文化について分かりやすく説明されていて、信号がないことは初めて知ったので驚きました。日本と他国の文化を触れ合うことで多文化に関わることができるので、より文化や伝統を大切にす気持ちがつくようになってしまった。
- ブータン王国と交流することで、異文化の良さを知り、それに触れていくことで、子どもたちのグローバルな視点を養うことができるのではないかと感じた。また、異文化に対する理解を深めるだけでなく、日本の文化を再認識し、新たな発見をすることができていた。その中で、知らないことも多くあることに気付いた子どもたちが、自国に誇りを持ち、分からないことを積極的に学んでいこうとする姿勢を持っていたことは、印象的だった。
- ブータンとの交流のために、文化を調査したり動画を作ったりしていて、とてもおもしろそうだなと思いました。グローバルな交流を持つこと、特にオンラインで直接交流する経験は、とても貴重なものになりました。
- 英語を活発に活用した国際交流が印象的な発表だった。パワーポイントやプロジェクターなどの ICT 活用や着物を紹介するランウェイなど、ユニークなものも多く、非常に面白い内容だった。国際的な観点からのアプローチは珍しいので、個性的な活動だったと思う。
- ブータンのような海外の国の学生と交流したことはなかったので、発表の中で様々な文化の違いを聞いて驚かされました。とても貴重な体験だったのではないかなと思います。また、本活動を通して、当たり前だと思っていた日本の文化や生活をまた違った視点で捉えなおすことが出来たのではないかなと思います。素晴らしい実践の紹介ありがとうございました。
- ブータンとの交流を通して学んだことについて、写真やイラスト、動画を用いてわかりやすい発表でした。発表を見ていて私もブータンに興味を持ちました。ビデオを通しての交流が楽しそうで、相手の国を知るにあたって、自分の国について知る必要があるという異文化交流に必要な要素に気づけることが素晴らしいと思いました。
- ブータンという国について、チェーン店がない、唐辛子をたくさん使う等面白い文化がたくさんあるんだと思いました。また日本でいうわらしべ長者のブータンのお話は考え方が逆で驚きましたが、ブータンの考え方もとてもすてきだなと思いました。自分の国の文化を他国に紹介することで自分の国の文化についても新たな寝て知る機会となりますね。私も家庭科教育を専攻していますが、浴衣や着物を着れるかといったら自信がありません。他国の文化に知ることはもちろん自身の国の文化を大切にしていくことも大事だなと感じました。発表ありがとうございました。

- ブータンとの交流で、服装や文化などの違いについて紹介していただきました。日本のわらしべ長者に似たヘレヘ爺さんの話では結末が逆ですが、相手の幸せをうれしく感じるというブータンのお話もいいなと感じました。ほかの学校ではあまり文化の異なる人との交流という活動がないので、非常に面白そうだなと感じました。今回の交流で日本の文化についても少し学ぶことができたのではないかなと思います。様々な文化を大切にしていってほしいなと思います。
- ブータンにある学校と交流を行うという課題に対して、童話の比較や食文化のちがいといたさまざまな切り口を通して、交流してみたいという思いへとつながっていることはとてもすばらしい実践だと思いました。地域の企業とも連携したり、テレビの取材を受けていたり、珍しい体験としてうらやましく感じました。
- ブータン王国との交流を通じて日本の文化の良さを伝えていて素晴らしいなと思いました。文化や言語は違っていてもお互いがお互いを知ろう・伝えようという気持ちがあればつながることが出来るのだなと感じることが出来ました。
- ブータンとの交流をしながら、子どもたちがブータンと日本文化の共通点や類似点を見つけたり、自分たちがあまり日本文化を知っていなかったことから、自分たちの文化を見つめ直しているのが良いなと感じました。これらの活動で知った日本文化をもとに、これからもブータンなどの他国との交流を頑張ってください。
- 発表を聞き、印象的だったのが「伝えようとする気持ちが言葉の壁を越えて心を繋ぐ」という言葉です。相手の文化や考えを理解しようと勉強したり、相手の言葉を理解できず悔しい思いをしたりした皆さんだからこそ、このような言葉が出てきたんだと思います。言葉で上手くコミュニケーションできなくても、気持ちが通じ合う瞬間がそこにはあったのだと感じました。素敵な発表ありがとうございました。
- ブータンの特徴を日本と似ているところ、違うところの比較をしながら話題を展開していて良いと思いました。その中でもブータンと日本の幸せの違いはあまり着目しにくい点ではあるが、重要なことでもあると思います。とても印象に残りました。
- 塩が貴重だから唐辛子を使うというところから、他国の文化を地理とつなげているのが良いと思いました。体育の時の服装は発表を聞いていて私も気になったので、気になったことはそこも調べたり話を聞いたりして発表に取り入れられたら更に良くなるのではないのでしょうか。劇や実際に着物を着るなど実践を行っていて、言語の壁があってもコミュニケーションが取れると感じました。私が知らないことがたくさんあって新鮮でした。国際交流から自分たちの地元に興味を持った姿を見て、私も日本や自分の地元についてもっと詳しくなりたいと思いました。興味をそそる発表をありがとうございました。
- ブータンの文化や日本とに違い、似ている部分を資料を示しながら説明することで理解を高める発表であると思いました。実際に紹介ビデオを作ることで自分たちの日本に関する理解も深められたと思います。私はブータンについて何も知らなかったので興味深く、見ていて楽しかったです。ブータンとの違いを知ること自分たちの英語力のなさや課題を知れたということはこれからの学びの励みになると思いました。
- 日本とブータンの似ているところ、違うところをあげ、それがなぜなのかまで調べられておりとても勉強になり、ブータンについてどのような国なのかもう少し知りたくなりました。他の国の方と交流をするとき、やはり言語の壁があると思いますが、翻訳機を使うのではなく課題としてしっかり受け止め、心と心でつな

がることを大切にされていて素敵だと感じました。コロナでできていない活動もあると思いますが、コロナだからこそできたこともあると思うため、そうした経験も大切にしていって欲しいです。

- 私も外国との学校の交流をしたことが中学校と高校で一回ずつありましたが、私たちとは違う視点で交流をされていてすごいなと感じました。ほぼ自分たちで活動をし、テレビでも開示されるまで行くのは相当すごいのだなというようにも思いました。これからも探求を深めていってください！
- 「自分が得をするのではなく、相手が得をするのが良いこと」という言葉が印象に残りました。日本にはこのような文化があまり見られないような気がしますが、日本でもこのような文化ができればいいなと思いました。また、ブータンとの交流から自分だけの七味づくりの作成への発展がすごいと思いました。長野県は、七味で有名なので私も七味づくり体験をしてみたいと思いました。素晴らしい発表ありがとうございました。
- ブータンの人と交流したことで、英語力が上がっただけでなく、コミュニケーションの難しさや楽しさ、そして異文化を学ぶことの大切さを感じることができたのではないかなと思います。また、七味の調合では、それぞれの七味を作ることによって、個性の大切さや多様性の尊重についても関わる学びができたのではないかなと思います。異文化を知り、考えることは他人について知り、考えること、さらには、自分について知り、考えることにもつながると思います。これは今後につながる大切なことだと私は考えています。今回の学びや感覚を忘れずに、これからも学びを深めていったほしいと思います。応援しています！
- ブータンと交流を通してブータンと日本の両国の文化について学習し、また、英語の学習もされていて、日本との比較や実際の交流によってたくさんの学びを得られていてうらやましく感じました。英語のネイティブスピーカーとの交流は自身の英語の能力によってもどかしさを感じることもあると思いますが、貴重な体験だと思うので大事にしていってほしいです。
- 言葉の壁を越えて心をつなぐということはとても大切なことだと感じました。また、わらしべ長者とヘレヘレじいさんの話から日本とブータンの考え方の違いが分かりました。日本の良さを周りに発信する際に自分が日本のことをよく理解していないといけないということについて、その通りだと思いました。
- 言語の壁に対する工夫や、交流前の入念な下調べをしていて、遠い国の子どもたちと歩み寄る姿勢がとてもいいなと思いました。また、交流からブータンと日本の様々な違いや共通点を発見し、相手のことをたくさん知るだけでなく、自分たちの国や地域の良さに気づくことができたのはとても良い体験だと思います。この貴重な経験で得たグローバルな考え方を今後様々な場面で活かして欲しいと思います。
- インターネットやオンライン会議システムの発達で、リアルタイムで国を超えて繋がれることに、とても可能性を感じましたし、自分たちの届けたものが伝わったことや、返信が来ることで、海外とコミュニケーションが取れているということを生徒たちは実感しながら活動していたことが、この活動に対する生徒の積極性につながったのだと感じました。発表ありがとうございました。
- 文化を知る活動を通して、自国の文化に対する認識を新たにできる機会だと思いました。このような活動が高等学校へ進んでからの学習（国語科の言語文化等）に活かせると思います。